

1. 危機管理体制

- ・責任者 代表：松本進 指導者：太田英一

2. 事前の対応

- ・練習時は、事前に参加者の体調を確認する
【体温・体調など、少しでも調子が悪いと感じた場合は参加させない】
- ・連絡網の作成と周知（ライン及び一斉メール）
- ・団内、感染症発生時の関係機関の連絡先を作成

3. 活動時の対応

- ・参加者の名簿作成（子ども、保護者含め）
- ・健康チェック（検温による体調のチェック）
- ・参加前の消毒の徹底
- ・マスクの着用
- ・人と人との距離を十分に設定（横1m、縦2m）
- ・メンバー同士向き合わない。
- ・休憩時、上記の距離間イスに座り、移動しない。
- ・休憩や待ち時間で密をつくらぬよう注意
- ・常時、窓を開け、換気の良い状態を保つ。
- ・エアコンの空気循環を強にし、常に作動。
- ・水分補給以外の飲食は禁止
- ・水分補給は、人と離れ、無言で素早くとる。
- ・トイレ後は消毒をする。
- ・参加後の消毒の徹底。



日本合唱連盟ガイドラインより

4. 団内で感染者が発生したときの対応

- ・管轄保健所へ連絡 ※早急
- ・管轄保健所の指示に従い、迅速に対応。 ※早急
- ・幡生センターへの連絡 ※早急
- ・団内へ情報共有 ※早急
- ・活動の休止命令 ※早急
- ・休止期間の設定 ※適宜
- ・関係機関やマスコミ等の対応 ※適宜
- ・プライバシー保護の徹底
- ・感染者の経過観察（濃厚接触者含む） ※適宜

5. その他

- ・学校の教育活動を基準にし、活動する。
- ・学校が休校になった場合、中止する。
- ・国、各自治体が発する情報を注視し、自粛要請等が発令した場合、中止する。
- ・国、各自治体の最新のガイドライン等をこまめにチェックする。
- ・団内で、情報共有を行う。
- ・コロナの状況に応じて、ガイドラインは改定していく。
- ・感染者のプライバシーを守り、思いやり、助け合う。

家族で濃厚接触者が出た場合は欠席させ、以下に早急に連絡する。

連絡先：090-5174-5389 mussyumussyu@yahoo.co.jp 太田英一